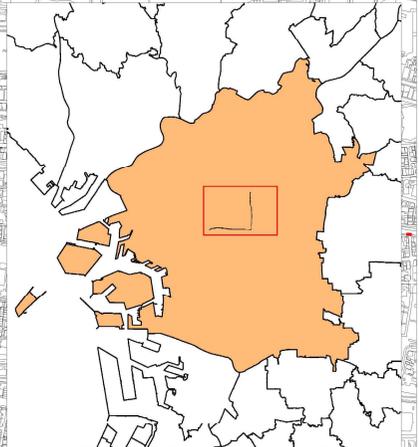
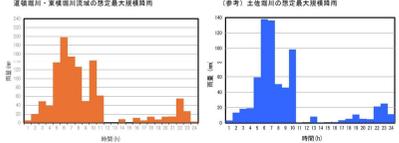


# 淀川水系 道頓堀川・東横堀川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



1. 説明文
- (1) この図は、淀川水系道頓堀川・東横堀川の大府市管理区間について、水防法の規定(一部準用)により想定最大規模による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - (2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の道頓堀川・東横堀川の河道及び流域の下水道及び洪水貯留施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により道頓堀川・東横堀川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。道頓堀川・東横堀川では当該流域の想定最大規模降雨に伴う洪水では浸水しない結果となっています。ただし、東横堀川の一部地区では、土佐堀川の想定最大規模降雨による洪水の流入により浸水する結果となっています。詳細は大府府ホームページをご覧ください。
  - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、市管理河川以外(支川など)の決壊による浸水、シミュレーションの前段となる降雨による浸水の発生による氾濫、高潮及び内水による浸水等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、シミュレーションでは、想定最大規模降雨が下水道を通じて流入すること、本河川及び土佐堀川からの浸水を防ぐために道頓堀川水門、東横堀川水門が閉鎖された状況を想定しています。

2. 基本事項等
- (1) 作成主体 大府市
  - (2) 公表年月日 令和8年3月25日
  - (3) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項(一部準用)
  - (4) 対象となる河川
    - 道頓堀川
    - 大府市南区大和町20番地地先の市道橋から木津川への合流点まで
    - 東横堀川
    - 大府市南区大和町20番地地先の市道橋から土佐堀川への合流点まで
  - (5) 算出の前提となる降雨
    - 道頓堀川・東横堀川流域の24時間総雨量: 150.0mm、1時間最大雨量: 198.5mm



- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
  - 0.5~3.0m未満の区域
  - 0.6m未満の区域
  - 市区境界
  - 河川等範囲
  - 洪水浸水想定区域の対象となる区間

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R.6JHs.735)